



先進対策の効率的実施によるCO2排出量大幅削減事業

平成29年度予算（案）
3,700百万円（3,700百万円）

背景・目的 日本が排出する温暖化ガスを2030年までに13年比で26%削減する政府目標の達成に向けて、排出量の増加が顕著である業務部門と最大排出部門となっている産業部門における排出量の大幅削減を実現するには、**先進的な設備導入支援及び費用効率性向上を促す仕組み**や、更なる排出量削減に取り組む**事業者の裾野拡大**が必要。なお、低炭素社会実行計画では、設備の新設・更新時に**“利用可能な最高水準の技術”を最大限導入する**ことを前提に、2020年のCO2削減目標を設定することが掲げられている。

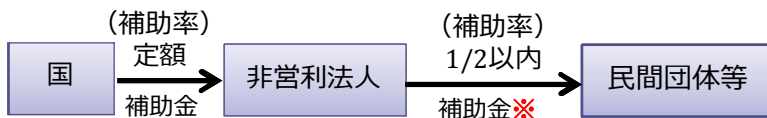
また、国内排出量取引制度の検討にあたっての実証として、参加者間で取引（売買）できる排出枠を付与して取引を可能とすることで、事業全体で着実なCO2排出量削減を実現するとともに、**排出量取引に対する事業者の意識醸成、制度面での課題の整理、知見の蓄積**を図る。

事業概要

- ①ASSETシステムの運用等
委託先：民間事業者 2億円
- ②対象設備機器の導入補助業務
35億円

事業スキーム

実施期間：平成24年度～平成32年度
(26年度より間接補助化)



- ※ ● L2-Tech認証製品は1/2、それ以外の機器等は1/3補助（上限：1.5億円）
- 同一の設備・機器等を導入する案件は3件を限度として採択
- L2-Tech認証製品の導入比率は事業費ベースで50%以上
- 排出量の第三者検証機関による検証費用の事業者負担(28年度より)

期待される効果

- L2-Tech認証製品の効果検証と情報発信（実際の投資回収効果等を公表することによる普及促進）
- 先進対策と運用改善による大幅排出量削減
- 各年度の参加事業者が掲げる削減目標量以上の削減を達成することで、排出量取引に対する事業者の意識の醸成

電気代が高くなったけど
設備更新ができない…



高効率な機器を導入したいけどどのくらいの効果があるの？

環境省



店舗や工場で目標を立てて削減する取組を支援します。

事業者

イメージ



大幅削減の目標達成
(クレジット活用等を含む)

グループ参加も可

L2-Tech認証製品
(産業・業務(業種共通))

- L2-Tech2016年度夏版・冬版
- ・ガスヒートポンプ
 - ・パッケージエアコン
 - ・ターボ冷凍機 など



対象設備の導入補助
(採択基準：削減の費用対効果)
“リバースオークション”

費用を抑えて大幅削減するぞ！

先進対策

L2-Tech認証製品(産業・業務(業種共通))の導入 = 大幅なCO2削減効果が期待できる!

- ✓ ガスヒートポンプ
- ✓ パッケージエアコン
- ✓ ターボ冷凍機
- ✓ 吸着式冷凍機
- ✓ 高温水ヒートポンプ
- ✓ ヒートポンプ給湯器

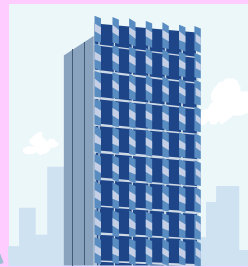
Etc....



※2016年度夏版・2016年度冬版(今後認証予定)が対象

上記のL2-Tech認証製品以外のCO2削減に繋がる機器の導入 = L2-Tech認証製品と組み合わせることによって更なるCO2削減効果が期待できる!

既存事業場/
工場



導入

導入

大幅排出削減を実現!
1トンの削減に必要な事業費の小さい額から採用することで、費用効率的な削減対策を選出

CO2排出量

先進対策

運用改善

Before After

運用改善

例1



見える化機器などの活用

例3



補助金を活用しない自主的な省CO2対策

例2



削減ポテンシャルの見直し、排出権削減に対する従業員やテナントの意識向上

成果報酬



削減約束量を上回る削減を達成した場合、他の制度参加者へ売却できる排出権を付与

上記二つのアプローチ(↓ ↓)をとる事で、既存事業場における削減ポテンシャルを十分に活用し、CO2排出量大幅削減を実現する。